

| 旧 | 新 |
|--|---|
| <p>(認定申請の資格) 第 6 条 プライマリ・ケア看護師の認定審査を受けようとする者は、日本国の看護師免許証を有し 4 年以上の臨床経験を持つ本学会の会員であり、第 7 条に定める研修を<u>行っていない</u>なければならない。</p> | <p>(認定申請の資格) 第 6 条 プライマリ・ケア看護師の認定審査を受けようとする者は、日本国の看護師免許証を有し 4 年以上の臨床経験を持つ本学会の会員であり、第 7 条に定める研修を<u>修了して</u>いなければならない。</p> |
| <p>(認定研修) 第 7 条 プライマリ・ケア看護師の認定審査を受けるための研修は次の(1)及び(2)で行う。 (1) 本学会が主催するプライマリ・ケア看護師実践セミナー (e-ラーニング) 27 時間以上 (2) 本学会が主催する<u>医療研修セミナー</u>など 9 時間以上 2 前項の研修カリキュラムは、第 2 条に従って認定制度委員会が定める。 3 認定制度委員会は、第 1 項の研修に対して受講者に受講時間に応じた受講証明書を交付する。</p> | <p>(認定研修) 第 7 条 プライマリ・ケア看護師の認定審査を受けるため研修は次の(1)及び(2)で行う。 (1) 本学会が主催するプライマリ・ケア看護師実践セミナー (e-ラーニング) 27 時間以上 (2) 本学会が主催する<u>プライマリ・ケア看護学ワークショップ</u> 9 単位以上 2 前項の研修カリキュラムは、第 2 条に従って認定制度委員会が定める。 3 認定制度委員会は、第 1 項の研修に対して受講者に受講<u>単位</u>に応じた受講証明書を交付する。</p> |
| <p>(更新研修) 第 10 条 プライマリ・ケア看護師の認定更新審査を受けるための研修は、前回の認定以降の 5 年間に次の(1)及び(2)で行う。 (1) 本学会が主催する医療研修セミナーなど 9 時間以上 (2) 本学会が主催する学術集会への参加 1 回以上又は、本学会の地域ブロック支部が主催する学術集会、研修会、講演会への参加 2 回以上</p> <p>(更新審査) 第 11 条 認定更新審査は認定委員会が指定する認定更新申請書、事例報告並びに前条で定める研修の受講証明書及び集会の参加証明書等によって行う。 2 認定委員会の定める合格基準に合致するものを合格とする。 3 認定更新審査に際しては、細則に定める認定更新審査料を徴収するものとする。</p> | <p>(更新研修) 第 10 条 プライマリ・ケア看護師の認定更新を受けるためには、前条に加えて以下の研修を認定期間中に受講しなければならない。 (1) 本学会が主催する<u>プライマリ・ケア看護学ワークショップ</u> 9 単位以上 (2) 本学会学術大会への参加 1 回以上、または本学会の地域ブロック支部が主催する学術集会、研修会、講演会への参加 2 回以上</p> <p>(更新審査) 第 11 条 プライマリ・ケア看護師の認定の更新審査は次の 3 つの報告に基づいて認定制度委員会で行う。 (1) 認定期間中に作成した事例報告書、集会等の参加証明書 (2) 認定期間中に受講した研修会受講証明書 (3) 認定期間中に取得したポイント</p> |

認定プライマリ・ケア看護師要綱 細則 改定 20240803

| 旧 | 新 |
|---|---|
| <p>(認定更新の申請) 第 10 条 認定更新審査の申請に当たっては、期日までに次のものを認定委員会に提出しなければならない。</p> <p>(1) 認定更新申請書 (2) 認定更新審査料を払い込んだ証明書のコピー (3) 前回の認定日以降に受講した要綱第 10 条の(1)に定める研修の受講証明書 (4) 前回の認定日以降に参加した要綱第 10 条の(2)に定める集会等の参加証明書 (5) 事例報告書</p> | <p>(認定更新の申請) 第 10 条 認定更新審査の申請に当たっては、期日までに次のものを認定委員会に提出しなければならない。</p> <p>(1) 認定更新申請書 (2) 認定更新審査料を払い込んだ証明書のコピー (3) 認定期間中に受講した研修会受講証明書、集会等の参加証明書 (4) 認定期間中に取得したポイント取得証明書 (5) 事例報告書</p> <p>2 前項のポイントは、事例、学会活動、講演、論文掲載等に関する表 1 に記載の項目から合計 50 ポイント以上を必須とする。事例を 5 事例で 50 ポイントでも可とする。</p> |

5 年間で 50 ポイント獲得すること

| 項目 | 詳細 | ポイント | 証明書類 |
|------------------------|--|---------|-------------------------------------|
| 必須 | | | |
| 事例提出 | ループリックのテーマから選択する 領域は問わないが、必ず 2 例は事例を提出する (1 例は必須領域から)。 | 10/ 1 例 | 事例報告書 |
| 選択 | | | |
| 学会活動 ※学会は問 わない | シンポジスト | 10 | 発表者・発表内容が 確認できる抄録集の 該当頁の写し |
| | 一般演題：筆頭 | 8 | |
| | 一般演題：共同演者 | 2 | |
| | 交流集会企画・運営 | 10 | |
| 講演・講義・ ファシリテー ター | 専門職への研修などの講師（院外・他施設） | 10 | 講演・講義日程・講 師名の記載がある資 料や依頼書 |
| | 住民・市民向け講座の講師 | 5 | |
| | 院内研修の講師 | 3 | |
| | プライマリ・ケア看護学ワークショップ ファシリテーター | 5/9 時間 | |
| 論文掲載 | 学術論文（査読あり）：筆頭著者 | 10 | 発表者・発表内容が 確認できる掲載され た論文・原稿の写し |
| | 学術論文（査読あり）：共著者 | 5 | |
| | 依頼原稿（学会誌、医・看護学系雑誌） インタビュー記事は対象外 | 8 | |